



切れ目のない 雨水排水対策を望む

渡邊 隆（久比岐野）



Q 令和7年9月の集中豪雨では、天王川の越水で直江津駅前通りや西本町の一部が浸水被害を受けた。五智北排水区に計画する「毘沙門公園」地下の雨水貯留施設整備を急ぐべきではないか。また、高田地区中央橋下流の本城町排水区及び鴨島第一排水区の整備進捗状況はどうか。

A 五智北排水区の施設整備は五智一丁目の雨水処理はもとより、天王川への負担軽減にも資すると認識している。直江津市街地の浸水対策の観点からも重要であり、早期着工に向けて取り組む。本城町排水区の排水ポンプ整備の進捗率は59%で、令和11年度の完成を目標としている。鴨島第一排水区は令和8年度末に完成予定である。



野球場候補地「上越総合運動公園」の展望は

Q 令和2年に実施した調査結果を聞きたい。

A 一部区域で排水機能の課題はあるが、野球場、サブグラウンド、駐車場などの配置は可能との結論が出ている。

Q 各種競技団体からの施設整備要望について、整備の方向性はどうか。

A 令和13年度からの次期財政計画も視野に入れ、早期実現に向けて関係部局と検討を進める。



修学旅行の安全確保と 本質的な平和学習を！

渡邊 希（参政党）



Q 京都府の私立高校の沖縄への修学旅行において事故が発生し、高校生の命が失われたが、当市の学校における校外活動の実施にあたり、安全確保は万全か。また、児童生徒や保護者への事前説明はどのように徹底されているか。

A 修学旅行実施計画の作成時に、旅行者と打合せを綿密に行い、緊急時連絡先や食物アレルギー対応、事故防止や事故発生時の対策を講じている。また、訪問先施設の選定に当たっては、安全管理体制や保険加入状況などを確認し、保護者とも協議して決定している。事前学習を通じて児童生徒に修学旅行の目的や内容を説明するとともに、保護者に向けて事前説明会を開催し、活動内容、安全対策等を説明している。

Q 当市の平和学習の内容に偏りがなく、学校教育としてふさわしいものであるかを、どのように判断しているか。

A 学習指導要領に基づいた適切な内容として教育課程に位置付けられるよう、機会をとらえて校長や教頭に指導を行うとともに、学校訪問などで教育課程を把握し、内容を確認している。

Q 平和を守る思いを育むためには、我が国の誇り高い歴史を学び、国體について理解し、先人に感謝する本質的な平和学習が必要だが、靖國神社や護國神社訪問を検討する考えはないか。

A 訪問先は各校が主体的に選定すべきである。



「親なき後」を 見据えた支援体制は

西沢 智子（公明党）



Q 障害のある人を支える保護者が高齢化する中、保護者が亡くなった後や介護が困難になった後の生活を市としてどのように支えているか。

A 相談支援専門員を中心に、保護者が元気なうちから障害福祉サービスの活用を進めているほか、将来を見据え、住まいの確保や金銭管理、成年後見制度の活用にもつなげている。

Q どのような課題があると認識しているか。

A サービスを利用せず、保護者の支援のみで生活されている方への対応が課題である。地域包括支援センターにおいてワンストップで受け付ける相談支援体制を構築しているので、体制の周知を図り、支援が必要な方を早期に相談支援につなげられるよう取り組んでいく。

公営住宅の冬季間における駐車場管理は

Q 入居者負担による除排雪体制の維持が課題となるのが懸念されるが、除排雪しやすい環境づくりについてどのように考えているか。

A 入居者間での協議の場づくりを支援するなど、費用負担の軽減や除排雪しやすい環境づくりに努めていく。

Q 介護サービス車両や訪問看護車両の駐車スペース確保への対応はどうか。

A 介護事業所等への駐車スペースの情報提供を行っている。